

◆勝野眞言彫刻展 12

日、熊本市南区の市くまもと工芸会館で始まった。17日まで。崇城大名誉教授で日展特別会員の勝野さん(69)が、人物や動植物の彫



天草陶石を使った彫刻と並ぶ
勝野眞言さん＝熊本市南区

刻約100点を並べた。内側から成長する種や実に着想を得て、幼い孫をモデルに制作した彫刻は、天草陶石の柔らかな白と、ぷっくりとしたフォルムが愛らしい。「現代の観音様」をイメージした作品も、天草陶石製。焼き上げる火力を借りて上半身に自然な傾きを作り出し、「祈り」を表現した。「世の中はデジタル化が進んでいるが、土と共に地べたで手仕事をしたい」と勝野さん。